

日独経済フォーラム

2007年4月18日

ご案内

ハノーバーメッセ
コンベンションセンター Saal 15/16

イノベーション・パートナーとしての日本とドイツ

日独両国は、経済のグローバル化、少子高齢化が進む中で、構造改革や次世代産業振興の必要性、資源やエネルギー問題など、成熟した先進国としての共通の課題に直面しています。このような現況下においてグローバルな市場をリードしてゆくためには、特にイノベーション力が不可欠です。

昨年に引き続き、ハノーバー・メッセの併催事業として開催される本年の日独経済フォーラムでは、イノベーションを重視した自動車関連産業やナノテクノロジー分野における日独協力の成功事例に焦点が置かれています。企業の代表者による講演では、イノベーション分野での日独共同開発に向けた戦略と日独協力の成功要因について、日本とドイツのそれぞれの立場から発表していただきます。また、パネルディスカッションやレセプションも、参加者の皆さまにとって有益な意見交換の場としていただければ幸甚です。

皆さまのご参加をお待ちいたしております。

共催： 日本貿易振興機構（JETRO）
ドイツ産業見本市株式会社

後援： ドイツ連邦経済・技術省
経済産業省（予定）
ニーダーザクセン州
日独産業協力推進委員会（DJW）
在日ドイツ商工会議所
ECOS

参加： 席に限りがありますので、参加のお申し込みは2007年4月6日まで
にお願いいたします。

（お申し込みについては、参加申込書をご覧ください）

言語： 日独同時通訳



日独経済フォーラム

2007年4月18日

ハノーバーメッセ
コンベンションセンター Saal 15/16

プログラム

開会の辞

14:30 ハンデルスブラット紙編集長
ベルンド・チーゼマー (司会)

挨拶

14:40 ドイツ連邦教育研究省 政務次官
トーマス・ラッヒエル
日本貿易振興機構 (JETRO) 理事
山本 俊一

基調講演 1.

15:00 ドイツ産業連盟 会長
ユルゲン・トゥーマン

基調講演 2.

15:20 トヨタ・モーター・ヨーロッパ 上級副社長
宮寺 和彦

15:40 コーヒーブレイク

パネルセッション

「イノベーション分野における日独協力の成功要因」

16:00 「ナビゲーションシステムの開発に向けた、
デンソーとポッシュ/ブラウプункトの合併
ADIT」
ADIT社 副社長 アンドレアス・ヘルシャー
ADIT社 社長 小菅 秀一

16:20 「新製薬のイノベーターとしてのナノテク
ノロジー - 荏原製作所(ライフサイエンス
部)とカップソリューション・ナノサイエンス
との提携」
カップソリューション・ナノサイエンス社
事業開発部長 ヨルク・マイヤー

16:40 「自動車産業における革新的照明システム
- ポルシェと小糸製作所の共同開発プロジェ
クト」
コイト・ヨーロッパ 副社長 設計・開発担当
和田 清

17:00 パネルディスカッション

司会: ハンデルスブラット紙編集長
ベルンド・チーゼマー

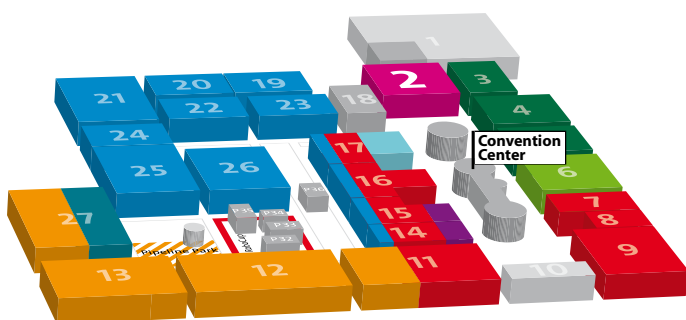
パネラー:

宮寺 和彦/トヨタ・モーター・ヨーロッパ
アンドレアス・ヘルシャー/ADIT社
小菅 秀一/ADIT社
ヨルク・マイヤー/カップソリューション・
ナノサイエンス社
和田 清/コイト・ヨーロッパ

18:00 終了

レセプション

ニーダーザクセン州主催
会場: コンベンションセンター Saal 3A
挨拶: ニーダーザクセン州財務大臣
ハルトムート・メルリング



本メッセのホール2では「ジャパン・ブース」が設置されており、ジェトロ、産業技術総合研究所、中小機構、仙台市が日本の先端技術をご紹介します。本フォーラムと併せて、皆様のご訪問をお待ちしております。

日独経済フォーラム

2007年4月18日

ハノーバーメッセ
コンベンションセンター Saal 15/16

参加申込み

日独経済フォーラム 2007年4月18日（水）

ご返信は2007年4月6日 までをお願いいたします。

ファックス : +49-541-97 78-202
電話 : +49-541-97 78-200
メール : info@ecos-consult.com

郵送の場合は以下の住所にご送付ください。

ECOS GmbH
Japan Consult
Westerbreite 7
49084 Osnabruck
Germany

- 参加します。_____ 名が同行します。
- 見本市入場券の入手を希望します。
- 参加できません。

ご芳名

所属・役職

住所

電話番号

e-mail
